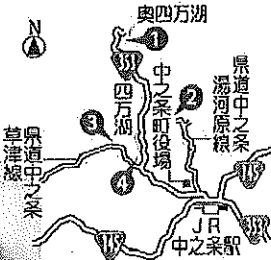
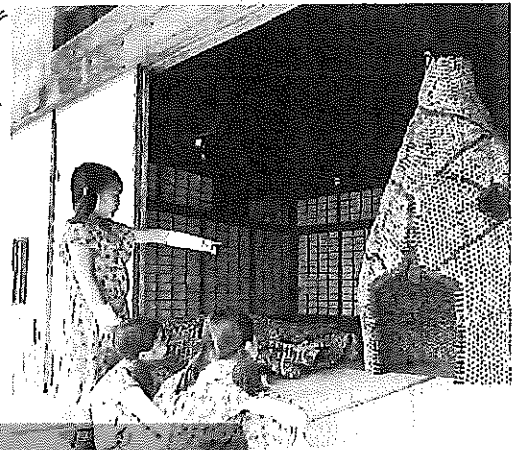


① 日向見公園
せせらぎ公園



② やませ
④ 旧沢田小



前橋市社会福祉協議会は10、12月の3カ月間、同市の芳賀地区で高齢者の買い物支援する「あいのりタクシー」の社会実験を行う。4人での相乗り運行で、それぞれの自宅からフレッセイ富士見店（前橋市富士見町時沢）までを往復する。公共交通が不便とされる同地区で、需要を含めて検証し、本格実施やエリア拡大につなげる。

前橋市社協

高齢者の買い物に
あいのりタクシー

芳賀地区で社会実験

②にある米国人作家、アンディ・デイヴィスさんの「クリプトメリア（隠された部分）」は、地元材の木店から譲り受けた木材を組み合わせた大きなインスタレーション作品だ。

社会実験は芳賀地区を四つのグループに分けて月2回（全6回）実施。スーパーやタクシーの利用が比較的少ない午後2～5時に運行する。市内のタクシー会社のうち6社が協力を申し出た。

対象は同地区のマイタク利用登録者で、一人で買い物ができることが条件。市社協は「交通弱者にとって買い物は日常の困り事の一つ。ニーズを把握したい」としている。

運賃は距離による定額制で、同地区の最も遠い場所から乗っても片道500円で利用できる。交通弱者を対象に、市が支援するでまんど相乗りタクシー（愛称・マイタク）を活用するため、マイタクの利用券が必要。不足分は市社協が負担する。

た植物を鮮やかなピンクのライトが照らし、来場者を幻想的な空間に誘う。連日多くの人が訪れ、作品巡りを楽しんでいる。夫婦で来ていた榎本太一さん（99）＝埼玉県深谷市＝は

森産業相談役 森 喜美男さん

父の喜作は1977年、台湾に出張し、現地で肝臓がんが悪化、香港の病院で息を引き取った。69歳だった。香港での葬儀には中国人関係者が大勢参列し、現地のテレビニュースにもなった。その後、桐生市で本葬を営み、生産者の希望により、国内最大のシイタケ生産地である大分県でも葬儀を執り行った。都合3回葬儀を行ったというのは珍しいのではないかと。

父は終生、滅私奉公の精神で馬車馬のように働いた。まさに粉骨砕身という言葉がぴったりと当てはまる人生だった。功勞を認められ、従四位に叙せられて勲二等瑞宝章を受章、桐生市名誉市民の称号も授与された。小学校の国語の教科書に「しいたけのさいばい」という題の伝記が掲載された。

父の死後、2代目社長に就任した。日本経済は73年の第1次石油危機の影響を受け、高度成長から緩やかな成長に移行していた。会社は国際き

心の譜